

五ヶ瀬町国民健康保険病院

■病院の概要

■ 病院長	崔 林承
■ 所在地	西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所 2109-1
■ TEL	0982-73-5500
■ 研修実施責任者	崔 林承
■ 病床数	54 床
■ 年間入院患者実数	415
■ 一日平均外来患者数	94.5

(平成 29 年度実績)



■研修受入診療科

地域医療

研修施設の特徴

当院は、昭和 39 年 5 月に一般 10 床、伝染 10 床、合計 20 床の町立国保病院として開設しました。その後、増床を行いながら平成 10 年 11 月に現在地に移転改築し、現在一般 36 床、介護 18 床、合計 54 床の入院施設と、一日平均外来患者 95 名

の外来診療を内科、外科、整形外科、消化器外科等 7 科を標榜し、医療・診療活動を実施しています。また、附属診療所、へき地診療所を併設、訪問診療等多くの院外活動を行っています。

研修症例の特徴

当院は、県北や山間部の小さな町の小さな病院で、町内唯一の医療機関として疾患だけでなく、住民、学校、職場健診、予防接種など町民の健康維持のため活動しています。高齢者の一人、二人

暮らしの人を医療難民にしないなど、過疎地の医療実態を肌で感じてもらいたいと思います。急や慢性疾患への対応、消化管内視鏡、エコー、CT もあります。

研修指導医および指導体制の特徴

午前中は、外来診療を指導医のもとで行い、午後は、診療所や公衆衛生活動として学校健診や訪問診療等院外業務にも従事してもらいます。指導医である院長外には、内科医 1 名の計 2 名（平成 30 年 4 月）で研修医へのバックアッ

プを行います。重症患者や救急患者に対して、専門病院への転送が必要か否かを一緒に考え、転送の必要があるときは、救急車に同乗し搬送を行います。

指導医・先輩医師からのメッセージ

小規模の病院で、限られた医療資源を最大限に活用しながら診療を行っています。主に、高齢者に対する包括医療提供の中心を担うことが最も重要な役割となっています。

大自然に抱かれた、医療の「最前線」にその身をさらしながら、「肌」で学んでほしいと思います。

